

外国人住民医療研究会第8回セミナー 外国人母子への切れ目のない 支援を築くために

少子高齢化による人手不足の中で、海外から働きに来る人々により様々な産業が支えられています。働き盛りの人々は子育て世代でもありますが、出産育児への支援の体制はいかがでしょう。近年は2人とも日本語不自由なカップルからの出産が増えています。言葉の壁、文化や生活背景の違いなど様々な課題が予想されます。今回は、病院・福祉保健センター・NPOと異なる立場で周産期の外国人を支える取り組みをお聞きします。

【講師】

古川誠志 医師（河北総合病院産婦人科部長）

小林由実 保健師（中野区鷺宮すこやか福祉センター）

山本裕子 保健師,看護師（シェア=国際保健協力市民の会）

【日時】 2025年3月1日（土）16:30～18:30

【会場】 東京大学医学部教育研究棟13階第6セミナー室

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_09_j.html



【対象】 医療機関・行政機関・外国人支援団体（非営利法人）職員・医療・福祉の学生の方など

参加ご希望の方は、事前に下記フォームにご入力の上でお申し込みください。定員に達し次第締め切りとさせていただきます。



お問い合わせ 事務局

gaikokujinjinjyumin.med@gmail.com



<https://forms.gle/yF2EqY6AQgt5dBrXA>

主催：外国人住民医療研究会

協賛：東京大学大学院医学系研究科保健社会行動学分野

※セミナーの録音、撮影、発表資料の複製等は、ご遠慮下さい